

《結果の抜粋と掲載ページ》

■調査概要	2ページ
■日常の水意識／東京・大阪・中京圏	
◇依然として“節水していない人”が5割超 東京圏での節水の呼びかけにも、節水意識向上せず …トピック【1】	3ページ
■水と災害／東京・大阪・中京圏	
◇水災害への不安、“感じていない人”が5割台で推移	4ページ
◇不安に感じている災害、1位「地震」、2位「台風」、3位「ゲリラ豪雨」で昨年同様 居住地別では、中京圏で「地震」と「台風」が同率トップ	4ページ
◇災害時の水の備え、「ミネラルウォーターを買い置く」が1位も、半数未満 東京圏で備えに対する意識高まる。「何もしていない」人が3割台前半まで減少	5ページ
◇ミネラルウォーターの買い置き量、「2～3日」が4割超で最多 「1週間」以上は約3割 …トピック【2】	5ページ
◇災害時に一番早く復旧してほしいライフラインは、「電気」がトップ	6ページ
◇ハザードマップの認知率が、初の5割超え	6ページ
■水と文化／東京・大阪・中京圏	
◇水と関わりの深い日本の文化、外国人に紹介したい日本の水文化、 ともに1位は「水道インフラ」	7ページ
◇「水の都」でイメージする町や都市、1位は「安曇野・南アルプス」	7ページ
◇舟運の利用実績が「ある」人は約3割	8ページ
◇6割超が舟運を「利用したい」	8ページ
◇水や自然に関する祝日・記念日、3人に2人程度が「山の日」を知らない…トピック【3】	8ページ
■水道水に関する意識／東京・大阪・中京圏	
【水道水への評価】	
◇水道水の評価は10点満点中7.15点で、昨年比0.31ポイント減	9ページ
◇飲用としての水道水の評価は10点満点中6.86点で、昨年比0.41ポイント減	9ページ
◇水道水への不満、1位は昨年同様「特に不満なし」で、数値も4割近くに上昇 不満の上位の中では、「おいしくない」、「臭いがある」の数値が微増	10ページ
◇不満点別の水道水評価は、“味”や“臭い”に不満を持つ人の評価が特に低い結果に	10ページ

【調査概要】

第22回(平成28年度)「水にかかわる生活意識調査」

- ◆調査対象数 : 1,500票
- ◆調査対象者 : 東京圏(東京、神奈川、埼玉、千葉)、大阪圏(大阪、兵庫、京都)、中京圏(愛知、三重、岐阜)に居住する20歳代から60歳代の男女
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査期間 : 平成28年6月9日(木)～6月14日(火)
- ◆回収数(人) :

	東京圏		大阪圏		中京圏		合計		小計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
20代	50	50	50	50	50	50	150	150	300
30代	50	50	50	50	50	50	150	150	300
40代	50	50	50	50	50	50	150	150	300
50代	50	50	50	50	50	50	150	150	300
60代	50	50	50	50	50	50	150	150	300
合計	250	250	250	250	250	250	750	750	1,500
	500		500		500				